

漁海況情報

平成20年10月8日 第21号(通巻380号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎2861-3

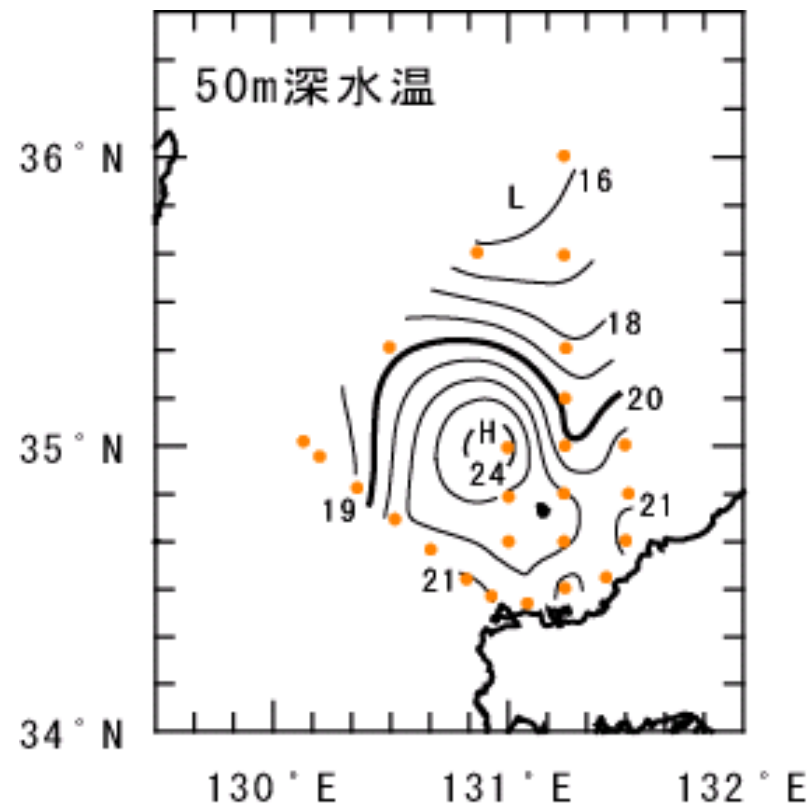
TEL: 0837-26-0711 FAX: 0837-26-1042 Mail: a16402@pref.yamaguchi.lg.jp

くろしおによる海洋観測

10月6～8日にかけて、漁業調査船「くろしお」で定線観測を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【50m深の水温分布】

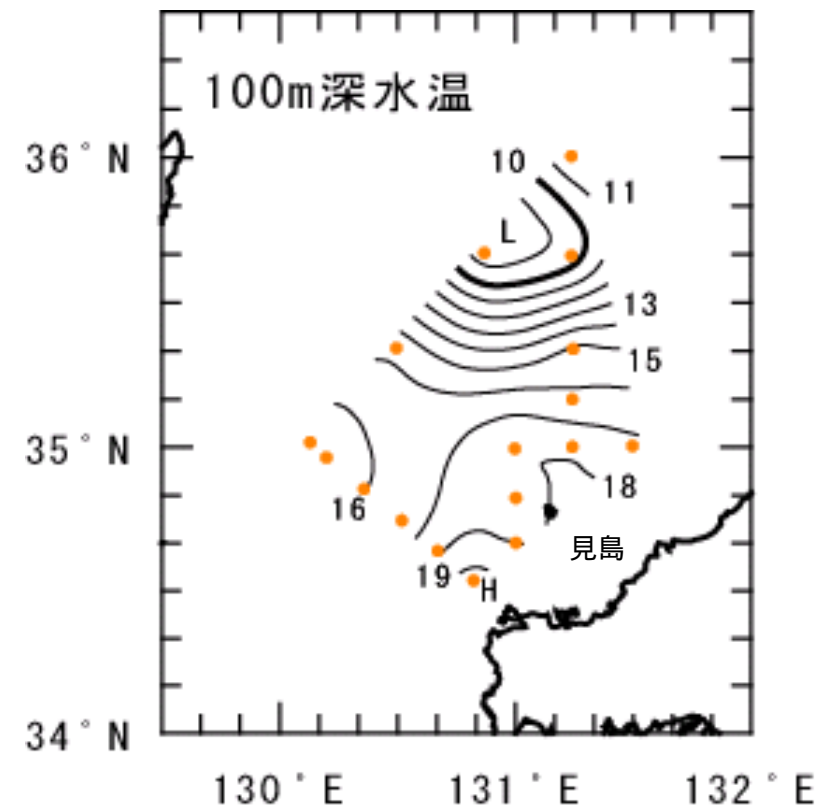
見島から沿岸では20～22℃台で平年並み(-0.7℃)で、見島から沖合は15～24℃台でやや低め(-2.2℃)でした。



【100m深の水温分布】

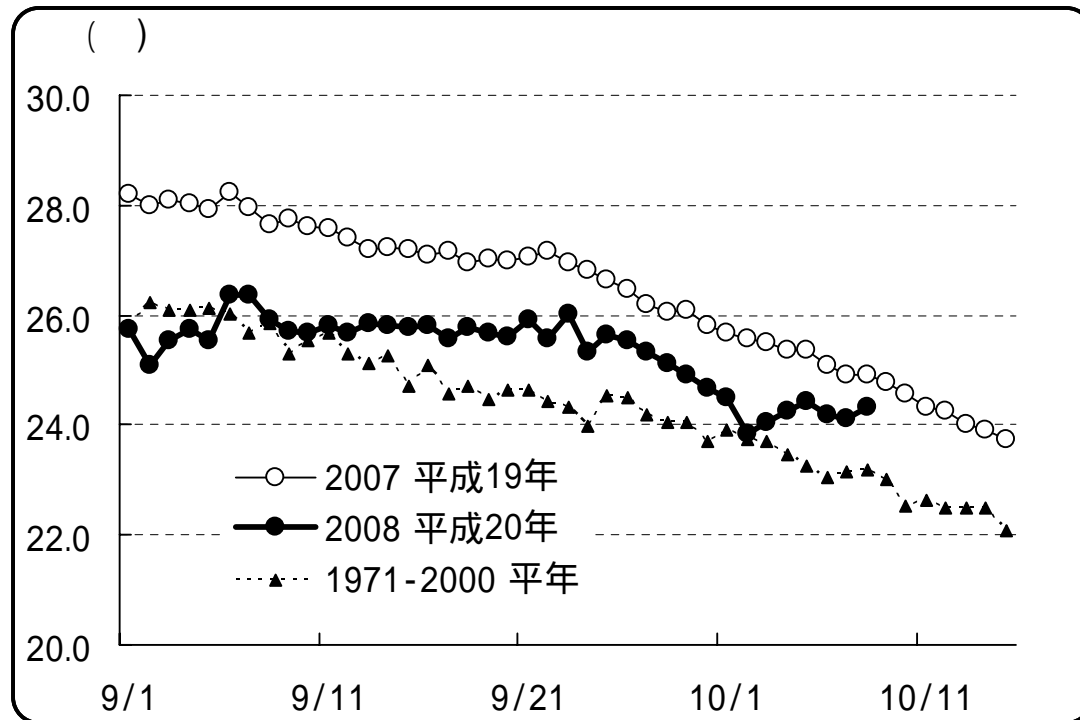
前月に比べて冷水域の張り出しがやや強まり、見島から沖合ではやや低め(-1.3℃)でした。

見島から沿岸域は、平年並み(+0.6℃)でした。



【萩 - 見島フェリー観測の表層水温】

萩 - 見島フェリーの観測による萩沖の 10 月 8 日の表層水温は 24.33 で、前年に比べ 0.59 低め、平年に比べ 1.15 高めとなっています。9 月 11 日以降 26 前後で横ばい傾向にあった水温は、9 月下旬になり徐々に下降し、10 月に入り 24 台で推移しています。



萩NNW1.5マイル沖表層水温(9月1日以降)

【平成20年度 第3回日本海海況予報】

(平成20年10月2日、独立行政法人水産総合研究センター日本海区水産研究所発表)

山口県～北海道までの13機関、漁業情報サービスセンター、水産庁資源生産推進部漁場資源課で検討した結果から、本県に関係ある部分を抜粋しました。

今後の見通し(平成20年10月～12月)

- (1) 隠岐諸島北東の暖水域はほぼ停滞する。
- (2) 島根沖および山陰・若狭沖の冷水域の張り出しは「平年並み」で経過する。
- (3) 対馬暖流域の表面水温は「平年並み」で経過する。
- (4) 対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部及び北部とも「平年並み」で経過する。

*「平年並み」: 約2年に1回の出現確率で、平年値±0.5程度の水温